

## 童門冬二の嚶鳴（おうめい）講座 概要

### ◆主 旨

「嚶鳴（おうめい）とは、鳥が鳴き交うように、仲間が集まり互いに切磋琢磨して、教え、学び合うこと」。江戸時代の名君・上杉鷹山の師・細井平洲も江戸に開いた私塾を「嚶鳴館」と名づけ、多くの有為の人材を輩出させました。

その細井平洲をふるさとの先人にもつ東海市では、今年、卒寿（90歳）を迎える作家・童門冬二氏を講師に、今、ホットな話題をテーマに、歴史を通して、現代という時代の生き方や考え方を学び合う講座を開催します。本講座では、細井平洲先生の事績にのっとり、一方的な講義ではなく、質疑応答や意見交換を行なうことにより、参加者一同で共に学び、共に考える講座とします。

- ・毎回講座終了後に、感想文（レポート）を提出していただきます（任意）。
- ・提出いただいたレポートについては、童門冬二先生に全体講評をいただき、1か月後位にメールもしくは郵送で返信します。
- ・全4回参加し、かつすべての会に感想文を提出していただいた方には、講座の修了証（童門冬二名）と記念品として童門冬二先生のサイン本を差し上げます。（最終回の講演終了後に、童門冬二氏より贈呈を予定）。
- ・第2回目以降のテーマは、各回の参加者に、希望をアンケート調査した上で決定します。

### ◆会 場

東海市芸術劇場（愛知県東海市大田町下浜田 137 番地）

名鉄太田川駅下車すぐ

名古屋から名鉄特急で約 15 分、中部国際空港駅から特急で約 20 分。

### ◆開催日とテーマ

第1回	開催日	平成 29 年 7 月 9 日（日） 14:00～16:00
	テーマ	もし今、NHK 大河ドラマ「直虎」を、 江戸時代の名君上杉鷹山の師・細井平洲先生が見ていたら？ ～今、私たちが考えなければいけないこと～
第2回	開催日	平成 29 年 10 月 8 日（日） 14:00～16:00
	テーマ	第1回参加者へのアンケートをふまえて決定
第3回	開催日	平成 29 年 11 月 26 日（日） 14:00～16:00
	テーマ	第2回参加者へのアンケートをふまえて決定
第4回	開催日	平成 30 年 2 月 18 日（日） 14:00～16:00
	テーマ	第3回参加者へのアンケートをふまえて決定

◆定 員 各回 70 名（予定）

◆参加費 資料代として 1 回につき 500 円（年間参加者申込みの場合は 4 回で 1,500 円）

※但し、年間参加の場合は、欠席されても資料代は返金しませんのでご了承下さい。

◆年間参加申込み締切 平成 29 年 6 月 30 日（金）まで（定員になり次第締め切ります）

◆お問合せ先 東海市教育委員会社会教育課（TEL 052-603-2211）

### ◆童門冬二氏プロフィール

作家。東海市平洲記念館名誉館長、嚶鳴広場顧問。1927年（昭和2年）東京生まれ。東京都広報室長、企画調整局長等を歴任した後、退職、作家活動に入る。組織と人間の関係を中心テーマに、歴史から現代を読み解き、人間の生き方や考え方を問いかける小説や評論、講演活動を行なう。『小説上杉鷹山』『小説細井平洲』『内村鑑三の「代表的日本人」』『歴史のおしえ』など著書は500冊以上。

【主催】愛知県東海市 【共催】PHP研究所